

九州情報大学日本語別科 (2019年4月開設)



Japanese Language School of KIIS

知れば
知るほど、
KIIS
Kyushu Institute of Information Sciences

九州情報大学

経営情報学部と大学院経営情報学研究科博士（前期・後期）課程



九州情報大学太宰府キャンパス

九州情報大学は、福岡県太宰府市（西鉄太宰府駅からスクールバスで5分）に1998年「経営」と「情報」の融合をめざす「経営情報学部」を有する大学として創設しました。情報処理技術を身



太宰府天満宮

につけているだけでなく、経営学や情報学、会計学など企業経営に必要な知識を持ちながら、独自の発想と行動力で新しい事業を立ち上げていくことができる企業家の育成を目指しています。また、2002年には大学院経営情報学研究科修士課程を、2004年には、大学院経営情報学研究科博士後期課程を設置し、現在に至っています。

九州情報大学経営情報学部の教育の特色（抜粋）（2018）

情報教育環境の充実

高度情報化社会に対応できるように、全学生にノートパソコンの所有を義務づけ、基礎から応用に至る情報教育を行っています。マイクロソフト社と結んでいるスクールアグリメント契約により、全学生が常に主要なソフトウェアを利用でき、各教室にはLAN（有線、無線）、プロジェクター等の情報関連設備を設置しています。



今後不足が予想されるIT分野へ対応した専門教育

「情報セキュリティ」（3・4年次必修）、「ネットワークアプリケーション構築」（3・4年次）、「モバイルネットワーク」（3・4年次）、「計測・制御論」（3・4年次）など今後不足が予想されるIT分野へ対応できる科目を配置しています。

キャリア教育

2年次に「キャリアデザイン入門I」（前期、必修）、「キャリアデザイン入門II」（後期、選択）を開設し、3年次では、経営者の講演を聞いてそれを元に学生同士でディスカッションを行うというまさにアクティブラーニングを主体とする科目「キャリアデザインI」（前期、選択）、履歴書やエントリーシートの作成の仕方及び面接の受け方など就職活動のノウハウを学ぶ「キャリアデザインII」（後期、選択）を開設するなど、キャリア形成をきめ細かくサポートしています。

九州情報大学大学院の教育の特色（抜粋）

アジアに開かれた大学としての、大学院留学生の積極的な受け入れ

福岡都市圏は、IT革命の進展が著しいアジアに開かれた経済・文化の一大拠点であることから、九州情報大学では、開学以来大学の使命としてアジアの留学生を積極的に受け入れています。この経験と実績をふまえて、大学院ではさらに高いレベルでの経営情報学の大学院留学生教育を行います。大学院留学生に対して日本語教育の必要性があればカリキュラムの枠外で特別指導を行い、指導教員のもとで上級生が修学面・生活面の助言や相談に応じるなど万全のサポート体制を整え、学業と実りある留学生活の両立を実現します。



日本語別科

2019年4月開設 大学受験のための日本語修得

2019年4月から、九州情報大学日本語別科を開設します。九州情報大学日本語別科は、九州情報大学または、他の大学に入学を志望する外国人に対して日本語及び日本事情を修得せしめ、国際社会で貢献できる人材を育成します。授業は、博多駅より徒歩約7分という大変アクセスがよい九州情報大学博多駅東サテライトキャンパスで行います。



九州情報大学日本語別科の修了生が九州情報大学に入学する場合は、入学金（220,000円 2019年度の場合）が免除されます。

■ 修業年限・募集人員（入学時期）

1年・20名（4月）

■ 出願資格

外国籍を有していて、次の各号の一に該当し、国際交流基金と日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験（JLPT）」N5相当以上の日本語力を有していると認められる者。

（1）外国において、学校教育における12年の課程を修了した（または入学の前月までに見込みの）者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。

（2）本学において、個別入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に18歳に達していること。

※日本国内の他の日本語教育機関に在籍した期間が1年を超える者は出願できません。

■ 選考方法

書類審査（ただし、日本国外在住者には、本学が必要と判断した場合は、志願者本人、経費支弁者等に対して、インターネット経由のTV電話等による確認（インタビュー）などを行います。）

*日本国内在住者には面接も実施します。

■ 納入金等

	金額	納入時期
入学検定料	10,000円	出願時
入学金	100,000円	入学手続時
授業料	前期 270,000円 後期 270,000円	入学手続時 9/20まで
預り金 (学災保険料, IDカード代)	2,700円	入学手続時

*その他テキスト代、国民健康保険の保険料等が必要となります。

出願に関する詳細は、別冊「募集要項」でご確認ください。



■ 教育内容

学年暦

前期

4月	・入学式 ・オリエンテーション ・プレースメントテスト ・授業開始 ・歓迎会
5月	・生活教育（留学生ガイダンス） ・中間テスト
6月	・日本留学試験（EJU） ・交流会（本科留学生）
7月	・七夕 ・日本語能力試験（JLPT） ・期末テスト
8月	・夏休み ・交流会（太宰府歴史探訪）

後期

9月	・授業開始
10月	・交流会（太宰府市民政府まつり）
11月	・学園祭（紫苑祭） ・日本留学試験（EJU） ・中間テスト
12月	・日本語能力試験（JLPT） ・冬休み ・忘年会
1月	・学外活動（九州国立博物館） ・期末テスト
3月	・修了式

カリキュラム

科目名	学期	授業形態	単位数
日本語Ⅰ（文法）	前	演習	4
日本語Ⅰ（読解）	前	演習	4
日本語Ⅰ（聴解）	前	演習	4
日本語Ⅰ（会話）	前	演習	4
日本語Ⅰ（作文）	前	演習	4
日本語Ⅱ（文法）	後	演習	4
日本語Ⅱ（読解）	後	演習	4
日本語Ⅱ（聴解）	後	演習	4
日本語Ⅱ（会話）	後	演習	4
日本語Ⅱ（作文）	後	演習	4
漢字Ⅰ	前	演習	2
漢字Ⅱ	後	演習	2
JLPT日本語演習Ⅰ	前	演習	2
JLPT日本語演習Ⅱ	後	演習	2
チュートリアルⅠ	前	講義	2
チュートリアルⅡ	後	講義	2
計			52

日本語	文法Ⅰ・Ⅱ	習熟度に分け、1年間日本語の文法構造並びに、運用能力が身につくよう指導します。Ⅰでは文法構造などを学び、コミュニケーションの場で実践的に使えるように指導します。Ⅱにおいては、より高度な文法構造を理解し、日本語能力試験（N3以上）に出題される文法を中心に学習します。
	読解Ⅰ・Ⅱ	Ⅰでは語彙、文法などを確認し、読解能力の向上を図ります。また、Ⅱでは日本語能力試験の対策も行います。
	聴解Ⅰ・Ⅱ	Ⅰでは、簡単な日本語表現が聞き取れるようになることを目標とした指導を行います。Ⅱでは、日本語能力試験対策授業を行います。
	会話Ⅰ・Ⅱ	Ⅰでは、文法の時間に学習した文型を使い、日本人と円滑にコミュニケーションがとれるように学習します。Ⅱでは、口頭発表の練習も行い、コミュニケーション能力の向上を図ります。
	作文Ⅰ・Ⅱ	日本語の文法運用能力が向上するよう、作文指導を行います。後期からは、小論文指導を行い、大学進学のための小論文対策授業を行います。
漢字	漢字Ⅰ・Ⅱ	漢字の読み方や意味を学習し、日本語の能力を高めます。また同時に、日本語能力試験対策も行います。
試験対策	JLPT日本語演習Ⅰ・Ⅱ	日本語能力試験や日本留学試験の合格に向けた対策授業を行います。
教育指導	チュートリアルⅠ・Ⅱ	主に、専任教員による学習指導と補充教育を行います。生活や進路に関する指導や相談も行います。

日本語別科生への支援

大学との連携や日本で学ぶための学習支援や生活支援

■ 九州情報大学との連携

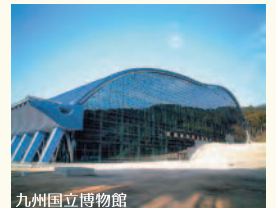
九州情報大学経営情報学部（太宰府キャンパス）は、福岡県太宰府市にあります。博多駅東サテライトキャンパスから、地下鉄、西



鉄電車です。最短約50分で行くことができます。附属図書館やPCクリニック（パソコン操作で困ったことがあればなんでも解決します）などの施設を利用することができます。また、学園祭や留学生会主催のクリスマスパーティーにも参加する予定です。



学外活動の一環として、九州国立博物館の見学も予定しています。



九州国立博物館

■ 日本語別科修了生への特典

九州情報大学日本語別科修了者が九州情報大学に入学（進学）する場合は、九州情報大学の入学金（220,000円 * 2019年度の場合）は免除されます。

■ 住居の紹介

九州情報大学日本語別科には専用の寮はありません。開設準備事務室において、安心できる不動産業者を紹介しますので、お問い合わせください。博多駅東サテライトキャンパス近郊の家賃は2.5万円～のようです。

ようこそ！日本へ、福岡へ、情報大へ

九州情報大学は、平成10年開学以来、アジアの留学生を積極的に受け入れてきました。卒業生は約800名にのぼります。

正規カリキュラムに留学生のための日本語を設置するとともに、留学生の日本語力によっては、専任教員による個別課外授業を実施するなど、きめ細かい指導を行ってきました。

この経験を活かし、2019年度から、日本語別科を開設します。日本語別科でも、全16科目のうち、主要科目は、本学の語学担当専任教員が指導します。読み、書きを中心に、聞く、話す力を総合的に身に付けさせ、大学受験のための日本語能力の修得を目指します。



九州情報大学

理事長・学長 博士（情報工学）

麻生 隆史

Access(アクセス)

暮らしやすい街「福岡市」。授業は、その「福岡市」でも交通アクセスのよい博多駅東サテライトキャンパス(博多駅から徒歩約7分)で実施。



福岡市

人口約 157 万人
アジアの玄関口
九州地方の行政・経済・交通の中心地
留学生数全国第 3 位



提供：福岡市

博多駅

九州地方最大の駅



提供：福岡市

九州情報大学博多駅東サテライトキャンパスが位置する福岡市は、九州地方の行政・経済・交通の中心地であり、同地方最大の人口(約 157 万人 2018 年 4 月現在)を有しています。東京や大阪に比べ、物価、家賃が安く、大変生活しやすいことが魅力の一つです。また、九州地方最大の駅でもある博多駅から徒歩で約 7 分という大変交通の便がよいところにあります。



九州情報大学博多駅東サテライトキャンパス



博多駅筑紫口から徒歩約 7 分

